

事例
から学ぶ

量から質への転換を求められる今、
ニーズを捉えて保護者から選ばれる保育園を目指す

「保育施設」の開設と マネジメント手法研究

㈱日本総合研究所 池本 美香氏 認定NPO法人フローレンス 中村 優子氏 社会福祉法人 どんご会 安永 愛香氏

- 保育園／小規模保育／企業主導型保育／障害児保育／病児保育 他
- 保育制度の現状整理と、事業者が依拠すべき制度・目指すべき保育
- 小規模保育の実際(用地選定から開園後のオペレーションまで)
- ケガ、汚れを恐れない。機会を排除せずに子どもの主体性を育む保育

ご 案 内

待機児童問題解消のため、政府は保育施設の拡充を進めています。しかし、すでに地方では保育施設が余っているのが実情で、待機児童問題が深刻な都心部においても、早晚、保育施設と児童の需給ギャップが逆転するとも言われています。加えて、保育施設の乱立から保育の質の低下も危惧されています。つまり、保育事業を長期にわたって継続するためには、施設拡充の流れを踏まえながらも、保護者から選ばれるような、質の高い保育の実践が求められていると言えるでしょう。

本セミナーでは、第Ⅰ部で池本美香氏(㈱日本総合研究所)が、保育事業の現状や政策を整理したうえで、海外の先進事例研究を通して、子どもの健全な発育に求められる保育について解説します。第Ⅱ部では中村優子氏(認定NPO法人フローレンス)に小規模保育事業の運営実態や、施設開設計画立案の要諦を詳解していただきます。そして第Ⅲ部では安永愛香氏(社会福祉法人どんご会)から、日常的な畑仕事の経験など、そのユニークさから業界内外で注目されているどんご会グループの取組みを通して、子どもの発達に資する保育について語っていただきます。勝ち残る保育施設の開設・運営に関心を持たれる方のご参加をお勧めいたします。

日 時 2017年6月2日(金) 13:00~17:00

会 場 東京ガーデンパレス
東京都文京区湯島1-7-5
TEL 03-3813-6211
※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参 加 費 43,200円(1名様につき)
(消費税及び地方消費税3,200円を含む)
●同一申込書にて2名様以上参加の場合
38,880円(1名様につき)
(消費税及び地方消費税2,880円を含む)
※テキスト・コーヒー代を含む

主 催 総合ユニコム株式会社
月刊レジャー産業資料
〒104-0031
東京都中央区京橋2-10-2 め利彦ビル南館6階
TEL. 03-3563-0025(代表)

ダイレクトメールの送付先変更・中止をご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入の上、弊社企画事業部(FAX.03-3564-2560)迄ご連絡ください。

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます!
<http://www.sogo-unicom.co.jp>

お申込み先 ▶ FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560
※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけ直してください。

お問合せ先 ▶ 総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

参加申込書

「保育施設」の開設とマネジメント手法研究

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●所在地(〒)	●振込予定日(月 日) ●当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/> ●ご担当者名()
TEL () () FAX () ()	
●出席者名①(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

●お申込み方法

- ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証」請求書／銀行振込用紙をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名前1枚」と共にお渡し願います。
- ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。

●参加費のお支払について

- ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
- ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
- ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に☑印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

- ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名前1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

- ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560にて必ずご連絡ください。
- ・返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

- ・お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。
- ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、PC・携帯電話等の使用はお断りいたします。
- ・ご記入いただいた個人情報は、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねますので、予めご了承ください。

「保育施設」の開設とマネジメント手法研究

セミナープログラム

※第Ⅱ講座終了後にコーヒードリンクを挟みます。

13:00~14:20

I. 国内の保育事業の現状整理と今後の展開 ～海外先進事例を基に、求められる保育を展望する

- 国内の保育の現状
 - ・ 待機児童数の推移
 - ・ 保育ニーズの将来展望～都市部と地方の需給ギャップ
 - ・ 女性の就労状況と保育施設に与える影響
 - ・ 事業者が注視すべき施策／依拠すべき制度
 - ・ 企業主導型保育所／小規模保育施設
 - ・ なぜ保育士が不足しているのか？
 - ・ 指導監査の実態
 - ・ 量的・質的ニーズを踏まえた中長期的な保育施策
- 海外の先進事例から学ぶ保育の最新動向
 - ・ 制限を排した普遍的な保育へのシフト～子どもの権利条約を踏まえて
 - ・ 健全な発達に資する、幼児の教育機関として保育園を捉える
 - ・ 親を巻き込み、保育サービスの「消費者」から「生産者」にする取り組み
 - ・ 優良事業者を評価する仕組み
 - ・ ICT活用により業務効率化を図る
- 子どもから見た保育の課題

14:30~15:40

II. 社会問題解消のために求められる保育とは ～保育所開設計画の実際と収益モデル

- 目指すべき社会像・果たすべき使命
～多様化するニーズにどう応えるか
- 訪問型病児保育(自宅訪問型の病児保育)
- 小規模保育施設(おうち保育園)
 - ・ 3歳児の壁への対策
- 障害児保育(障害児保育園ヘレン)
- 複合型保育施設(障害児保育+小規模保育・一時保育)
 - ・ 「違い」を当たり前、インクルーシブ保育
- 企業主導型保育所
 - ・ ハブ保育所を設置し、複数の周辺企業と契約する高収益モデルの展望
- 事業計画の実際～計画策定から開園まで
- 保育所設置場所のポイント
 - ・ 保育所設置に相応しい立地とは
 - ・ 補助金制度の観点から比較した、設置に望ましい自治体
 - ・ 遊休建物の募集・活用
- 今後の事業・業界展望

15:50~17:00

III. 子どもの発達に資する保育、保護者が求める保育とは ～どろんこ会独自の保育実践から学ぶ

- にんげん力を高める～センス・オブ・ワンダーとは
 - ・ コミュニケーションを重視する保育
 - ・ 主体性をいかに育むか
 - ・ にんげん力を高めるために必要な保育・経験
 - ・ 3つのこだわり～裸足保育/異年齢保育/機会を排除しすぎない保育
- 保護者が本当に預けたいと思う保育園とは？
- 地域との連携～いかに地域に受け入れられる園をつくるか
- 質の高い保育士を確保するための人材採用・教育
- 事例紹介

講師プロフィール

第Ⅰ講座

池本 美香

(いけもと・みか)

株式会社日本総合研究所
調査部 主任研究員



専門は保育・教育政策、社会保障など。1989年日本女子大学文学部卒業後、三井(現・三井住友)銀行に入学し、その後、三井銀総研(現・日本総研)に転出。2000年千葉大学大学院社会文化科学研究科博士課程修了、博士(学術)。著書に『失われる子育ての時間』、編著書に『子どもの放課後を考える』『親が参画する保育をつくる』(いずれも勁草書房)。現在、神奈川県および東京都世田谷区の子ども・子育て会議委員も務める。

第Ⅱ講座

中村 優子

(なかむら・ゆうこ)

認定NPO法人フローレンス
小規模保育事業部 ディレクター



1983年生まれ。2006年、認定NPO法人フローレンス入社。09年、自身の第一子が待機児童になったことが、定員9名の「おうち保育園」を誕生させるきっかけとなる。同園はのちに、小規模認可保育所の制度化に貢献するモデルとなった。現在、認可・小規模の開園責任者として、そして3児の母(小3、小1、年少)としても奮闘中。

第Ⅲ講座

安永 愛香

(やすなが・あいか)

社会福祉法人 どろんこ会
理事長



1974年神奈川県生まれ。97年に東京理科大学工学部卒業後、外資系金融機関に入社。大学在学中に結婚し、入社後まもなく子どもを出産。保育園に子どもを預けながら働くが、保育サービスの質や保育業界の抱える問題に危機感を抱き、自分自身の手で保育園を作ろうと98年8月、埼玉県朝霞市内に認可外保育園「メリー★ポピンズ」を開園。その後も駅前型保育園を中心に開設。2007年、初の認可保育園として「朝霞どろんこ保育園」を開園。現在では事業所内保育園や院内保育園など幅広く展開中。大学生の長男、中学生の次男の2児の母。